

## 第1号議案

### 平成29年度事業報告書

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

平成29年度の当協会の事業等について報告いたします。

#### I： 会員の状況

正会員 11社 (前年度末比±0社)

賛助会員 27社 (前年度末比-1社) 退会：(有)リアルメイト

#### II： 理事会・総会の開催

- 1 平成29年5月22日(月)東京都渋谷区のリゾートトラスト東京ビル会議室にて、本年度第1回理事会並びに第5回通常総会を開催。

理事会議題 1 平成28年度事業報告並びに収支決算報告承認の件

2 平成29年度事業計画並びに収支予算案審議承認の件

総会議題 1 平成28年度事業報告並びに収支決算報告承認の件

2 平成29年度事業計画並びに収支予算案審議承認の件

- 2 平成30年1月23日(火)東京都渋谷区リゾートトラスト東京ビル7階会議室にて、本年度第2回理事会を開催。

理事会議題 1 平成29年度12月までの事業報告と収支状況の報告

2 新年度役員改選のため、役員人事方針につき協議の件

3 新年度事業計画大綱検討の件 (30周年記念事業も含め)

例年、理事会終了後賀詞交歓会を開催していましたが、5月に設立30周年を開催することもあり、今年は中止としました。

#### III： 協会の各種事業について

##### 1： 調査研究事業

###### (1) 国内リゾートの歴史・風土・文化財及びそのエピソード等についての調査

前年度は、東京信用販売(株)の箱根パウエルと伊東パウエルを訪問見学し、ホームページに掲載しました。

今年度は、12月にリゾートトラスト(株)のエクシブ湯河原離宮を訪問・見学、併せて、2月にエクシブ京都八瀬離宮も訪問・見学しました。大谷理事に執筆をお願いし、ホームページに掲載しました。

## (2) タイムシェア研究会の開催

今年度は、タイムシェア研究会を「リゾート会員権の流通・再利用の現況と展望」と題するテーマで11月28日（火）リゾートトラスト東京ビル会議室にて開催しました。参加者は協会関係が、調査研究委員長の鈴木副会長、座長を務めていただいた大谷理事を含め12社17名、その他不動産協会、東急シェアリング等3社4名でした。3時間の長丁場でしたが、議論が白熱、当初予定したテーマを議論尽くせないまま、次回に引き継ぐことになりました。この内容については、一部の会社にとってはセンシティブなものもあるため、取扱いについては慎重を期すこととしています。

この会議終了後、場所を変えて懇親を兼ねた情報交換会を開催し、有意義な時間を共有しました。

## 2：研修会・セミナー事業

### (1) スタッフキャリアアップ研修講演会

経営者並びに人財育成担当者向けに、「勝ち残る企業・人財の条件」と題する講演会を9月14日（木）リゾートトラスト東京ビル会議室で開催しました。

講師は、多くの企業研修を実施し、人材及び女性活躍の推進で「女性人材育成の“カリスマ”」と評判の朝倉千恵子氏（㈱新規開拓代表取締役社長）でした。

内容は、企業にとって人材をどうしたら人財に変えられるかの社員育成方法や接客の仕方ひとつで顧客の心をつかみ取る方法等について実演を交えながらの熱演でした。参加者は、9社50名でした。

### (2) 支配人・管理者研修会

今回もアクティブプラス㈱社長の石月先生にお願いし、『現場の実行力を徹底強化する！－「自走型の人・組織」のつくり方を学ぶ』というテーマで3月15日～16日エクスピア琵琶湖にて開催しました。ホテルの支配人クラス及び管理者・リーダークラス7社26名の参加で、5グループに分けたグループワーク中心の1泊の研修会でした。各グループとも活発な議論が飛び交い、また懇親会もあり、お互い情報交換もでき有意義だったと好評でした。

## 3：情報の収集と提供事業

### (1) ホームページによる情報提供について

#### イ ホームページの更新

ホームページのアクセス数を上げるため、協会内のできごと、共催イベントのご案内、研究会の報告や常務理事の訪問先の調査・研究紀行文等ホームページ情報を大谷理事中心に随時更新しております。さらに5年前から「ク

ラブライフのご提案」として、協会加盟会社のホテル訪問の調査研究資料を大谷理事に執筆をお願いし掲載しております。又、消費者相談室から、悪質な業者情報について、随時お知らせすることとしています。

ロ 協会ホームページへのアクセス数

	訪問数		訪問数		訪問数
4月	13,167	8月	5,021	12月	3,729
5月	5,109	9月	4,218	1月	3,771
6月	4,881	10月	4,481	2月	3,498
7月	4,697	11月	4,061	3月	4,304

新ホームページをアップロードしてから約 6 年経過しましたが、統計対象サイト上では前年度末比で約 20 千件増加の 61 千回でした。また、ホームページのカウンター上では、逆に約 184 千回（前年度比－90 千回）となっております。

ハ 新聞・雑誌への広報活動

毎年続けている日本生産性本部の「レジャー白書」への情報提供、他に日本経済新聞、総合ユニコムやテレビ愛知、週刊ダイヤモンド等から取材を受けました。

**(2)クラブとの共催イベントの実施**

今年度も紀州鉄道の協力を得て、実施いたしました。

\* 11月7日（火）～8日（水）

「あてま高原リゾートベルナティオと紅葉の八海山」と題する紀鉄クラブオーパスワンの共催イベント。

東京駅に集合し、バスで4時間揺られ現地に到着。すぐに「そば処あてま」にてへぎそばを賞味し、その後ホテルの「自然体験プログラム」で、あてま山のぶな林や紅葉を堪能しました。夕食後、「星空ツアー」と称する星空観賞会にも参加し、地面に寝転んで解説付きのツアーを楽しみました。翌日は、バスにて八海山に向かい、ロープウェイで展望台へ。そこから見る八海山の険しい山容と紅葉のコントラストが絶景でした。

参加者は24名でした。（他クラブからの参加者5名）

\* 1月11日（木）

「与野七福神巡り&国登録有形文化財『二木屋』会席料理」と題する紀鉄クラブとの共催イベント。

JR 埼京線与野本町駅に集合し、2班に分かれガイドの案内で約2時間半かけて七福神を巡り、国登録文化財「二木屋」で日本料理を堪能。その後埼玉県立近代美術館で解散。

参加者は21名でした。（他クラブからの参加者8名）

#### 4：リゾート事業

本年度のリゾート参加施設は 11 社、国内 27 施設（前年度比±0）でスタート。前期末にパンフレット 21,000 部（前年度比－320 部）を配布済。

本年度のリゾート利用者数（受入ベース）

4月	142	8月	742	12月	150
5月	339	9月	323	1月	128
6月	168	10月	301	2月	83
7月	416	11月	206	3月	121

本年度の利用者数合計 3,119 名（前年同期比 +157.8%）

前年同期利用者数合計 1,210 名

セラヴィリゾート泉郷の北軽井沢エルウィングの利用が貢献し、利用実績は昨年度比 2.5 倍超増加しました。

本年度で送客の多いクラブは、セラヴィリゾート泉郷、鴨川リゾートクラブ、受入の多い施設は、ヴィラ北軽井沢エルウィング、伊東パウエル、エピナール那須、リゾートピア熱海、アンビエント安曇野の順になっております。

#### 5：消費者相談事業

取扱件数、内容は別紙のとおりです。

今年度の特徴としては、引き続き会員権の処分についての相談が多く寄せられています。会員の高齢化に伴い利用しなくなったためという理由が多く、今後リゾート事業運営会社として課題となりそうです。

そしてこの悩みを抱えている共有制会員権オーナーに対してアプローチをし、法外な請求をする業者の勧誘が少なくはなったもののまだ続いており、ホームページに掲載した警告文から相談が持ち込まれています。実際、その会社に関する相談はまだ 15 件以上ありました。

また、協会の相互事業と同じ「リゾート」という会社が、特定商取引法違反（勧誘目的等不明示、不実告知、迷惑勧誘）で 3 カ月の業務停止を命じられましたが、注意喚起と協会とは関係がないとの告知をしました。

### IV： その他の事項

4月20日（木）、4月24日（月）平成28年度の会計監査（佐藤監事・朽本監事）を実施。

6月12日（月） 内閣府公益認定等委員会へ「平成28年度の事業報告、収支決算報告、平成29年度の事業計画、収支予算」をネットにて提出。

11月1日（水） 本年度上期の会計監査（佐藤監事）を実施。